

されている事は患者にとつて最高に有難く安心して生활できます。前提条件として、平素の雑事を理由に欠席し指示されたことを誠実に実行する事が絶対必要です。人を機会に原点に立ち戻りしつかり指示を守り定期的に通院しチェックを受け、一日でも長く健康な人生を送ることが先生の温情に報いる唯一の道と確信しております。

私事で恐縮ですが、昭和四十八年十一月に鈴森内科クリニックをはじめて受診しました。気が付いたらなんと三十四年間お世話になり、誠に感無量です。当初指示されたことが理解できず数回低血糖をおこし、バイクに乗つていて意識がなくなり救急車で搬送された事もありました。私は昭和十一年生まれで、七十一歳です。小学二年生の時あの三月十日の東京大空襲に遭い焼夷弾の雨あられの中で逃げ惑い隅田川一面に折り重なる水死体、駒形橋上周辺の母子の棒状態になつた焼死体を見ながら逃げ、さいわい逃げ延びることができ、数日かかつて父方の埼玉県の実家にたどりつき、以後飢餓状態にさらされながら、「食べる物」が無い事の恐怖が体に染み付いています。小さい工場を経営し少し景気がよくなると今迄の分を取り返すかの様に腹いっぱい食べ、接待だ、会合だと言つて毎晩飲み会をくりかえし、これが発症の原因と思います。

本は平和で過ごすことが出来ましたが世界ではこの間戦争、紛争、飢饉等が絶える事無く特にベトナム戦争、湾岸戦争、イラク戦争、アフリカを含む世界各地の内戦、民族間の紛争に伴う虐殺飢饉等枚挙にいとまが有りません。一番犠牲になるのは女性と子供達です。この厳しい現実を平和ぼけした日本人特に若い人々は認識することが大切ではないでしょうか。国内においても現在明らかになつた北陸電力の原発臨界事故隠蔽事件発覚以後々発表される大事故につながりかねない各原発の事故、数年前のJR福知山線の大事故、経済界におけるライブドア、村上ファンド、カネボウ、日興コーディアルグループの粉飾決算事件等々バレなければなにをしても良い、お金が全てで、自分だけよければ良いとの風潮は、現在最も求められている公明正大で透明性を求められてる世界から不信の目で見られ、将来に禍根を残すばかりです。政界の不正事務所経費計上問題、官界の官製談合事件、官僚天下り問題等諸問題の結論先送りなど誰も責任を取らずにいます。これではこの国の将来に明るい展望などあるはずがなく少子化問題など解決されるはずはありません。

我々高齢者は国、行政に頼る事無く自分自身は自分で守ることを明確に意識して最後を迎えるよう、先生の指示を確實に守り実行していくことが一番必要なことでしょう。人は存在するだけで充分に社会に貢献して

いります。これからは世の為人の為だけではなく、まず自分のことを考えて、こうと思いません。そのためには、健康が絶対条件になります。先生が貴重な時間を割いてブロツク会を開催しておられます。ぜひ参加し勉強しましょう。

長でいらした田中正先生のお勧めで主人の主治医でいらっしゃった鈴森先生にお世話をされることになりました。周りの皆さんのが糖尿病で食事制限や種々の検査を受けコントロールが悪く先生のお叱りの声が診察室から聞こえています。先生のお声を聞いていると自分では解らない感情が働くのです。お叱りになつていらっしゃる先生の力のこもつたお声を何ヶ月か聞いているうちに先生は「本気なんだ」私もこの力がほしいと思いました。素晴らしいドクターにお目にかかれたことは私の生きる道標になりました。

こわいと思っていた先生が私は仏様のように思え本気で生きる力を頂きました。感謝で一杯です。

先生のお亡くなりになられたクリニックに行くのが私はつらい気がして年齢のことを考え近くに先生をと思つておりましたところ鈴森クリニックでお世話になりました齋藤さんからお声をかけていただき遠いことを心配しながらも思いきつて又、鈴森クリニックにお世話になることに心を決めました。

クリニックはすっかり改裝され明るくなりました。診察第一日目、私はドキドキしながら診察室に入りました。先生の第一声「こんにちは」明るく張りのあるお声でご挨拶くださいました。

先生の明るさに私は初対面であることも忘れ「新井でございます」と、まるで十年もの知己の気持ちでご挨拶し